

ヒカリエホールご利用をご検討のお客さまへ

新型コロナウイルス対策に関するガイドライン

当ホールのご利用にあたっては、以下ガイドラインを遵守いただきますようお願いいたします。
また本ガイドラインは予告なく変更となる場合がございます。ご了承ください。

ヒカリエホール ガイドライン

- ①ご利用にあたって、密が発生しない程度の間隔（最低限人と人が接触しない程度の間隔）を空けた会場計画をご作成ください。
- ②最大収容人数については、ヒカリエホール事務室までお問い合わせください。
- ③当ホールへ入場される方全員に、マスクの着用を徹底してください。
- ④会場入口に手指用の消毒液を設置し、当ホールへ入場される方全員のご使用を徹底してください。
- ⑤発熱（37.5度以上）等の症状がある方は、ご入場できません。
当ホールへ入場される方全員に、ご入場前の検温を実施してください。
- ⑥感染者が発生した場合の拡大防止を目的に、当ホールへ入場される方全員の氏名・緊急連絡先を把握してください。
- ⑦感染が疑われる方のための救護室を設けてください。
※当ホールの控室・楽屋を救護室としてご利用いただくことが可能です。適宜ご相談ください。
- ⑧ご利用にあたって発生したゴミは、原則お持ち帰りください。
- ⑨ホール・ホワイエ内での飲食を伴うご利用は制限がございますので、ヒカリエホール事務室までお問合せください。
- ⑩ご利用内容によって、ご予約をお受けできない場合がございますので、ご了承ください。

※備品のご相談、およびその他ご質問やご不明な点等につきましては、
ヒカリエホール事務室（03-5468-5088）までお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染予防に対する 取り組みについて

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、お客様および従業員の安全と、健康に配慮し、以下の対策を行っております。ご理解のほど、お願い申し上げます。

従業員のマスク着用



- 全てのスタッフは感染防止の為、マスク着用を徹底しております。

従業員の健康チェック



- 全てのスタッフは出勤前の検温、定期的な手洗い・消毒を履行しております。

定期的な清掃・消毒の実施



- 会場内の設備・備品・機材は定期的に清掃・消毒を行っております。

飛沫防止フィルム設置



- 飛沫防止の為、事務所受付に飛沫フィルムを設置しております。

コロナ禍における感染症対策例

コロナ禍にヒカリエホールで開催した催事の感染症対策一例です



説明会

アクセス日本留学フェア「外国人学生のための進学説明会」

内容：外国人留学生をターゲットにした合同就職説明会



ソーシャルディスタンスを保った待機列 / フェイスガードの着用 / 手指消毒液・検温計の設置 他

会議・セミナー

「2019年度メセナ活動実態調査」報告会

内容：公益社団法人企業メセナ協議会と専門家によるオンラインとオフラインを併用した活動報告会



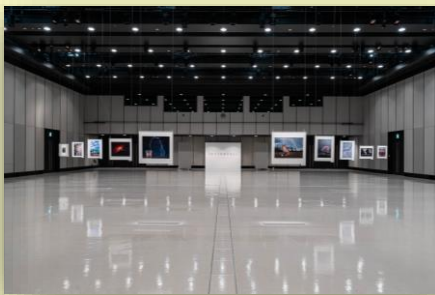
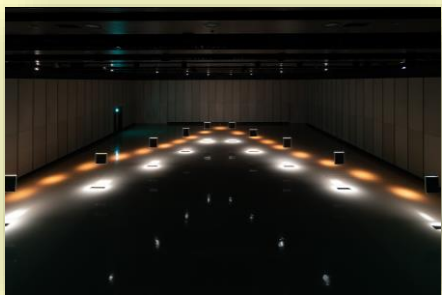
※公益社団法人企業メセナ協議会の許可を得て作成しております

受付に飛沫防止シート設置 / ソーシャルディスタンスを保った待機列 他

展示会

「1人しか入れない写真展」 ～それでも世界は美しい。～

内容：東京カメラ部主催、10作品が展示された会場を1名のみで鑑賞できる展示会



ホールA内、1名のみ入場可能 / 手指消毒液・検温計の設置 他

換気機能テスト

当ホールでは、興行場法で定められた換気システムにより外気を取り入れています。今回のテストでは、ホール内にスモークを充満させた状態から何分で換気が行われるか検証した結果、ホールA・Bともにおよそ20分でホール内の空気の入れ替えが行われることが実証されました。

ホールA

換気テスト前

20分後

換気テスト後

ホールB

換気テスト前

20分後

換気テスト後